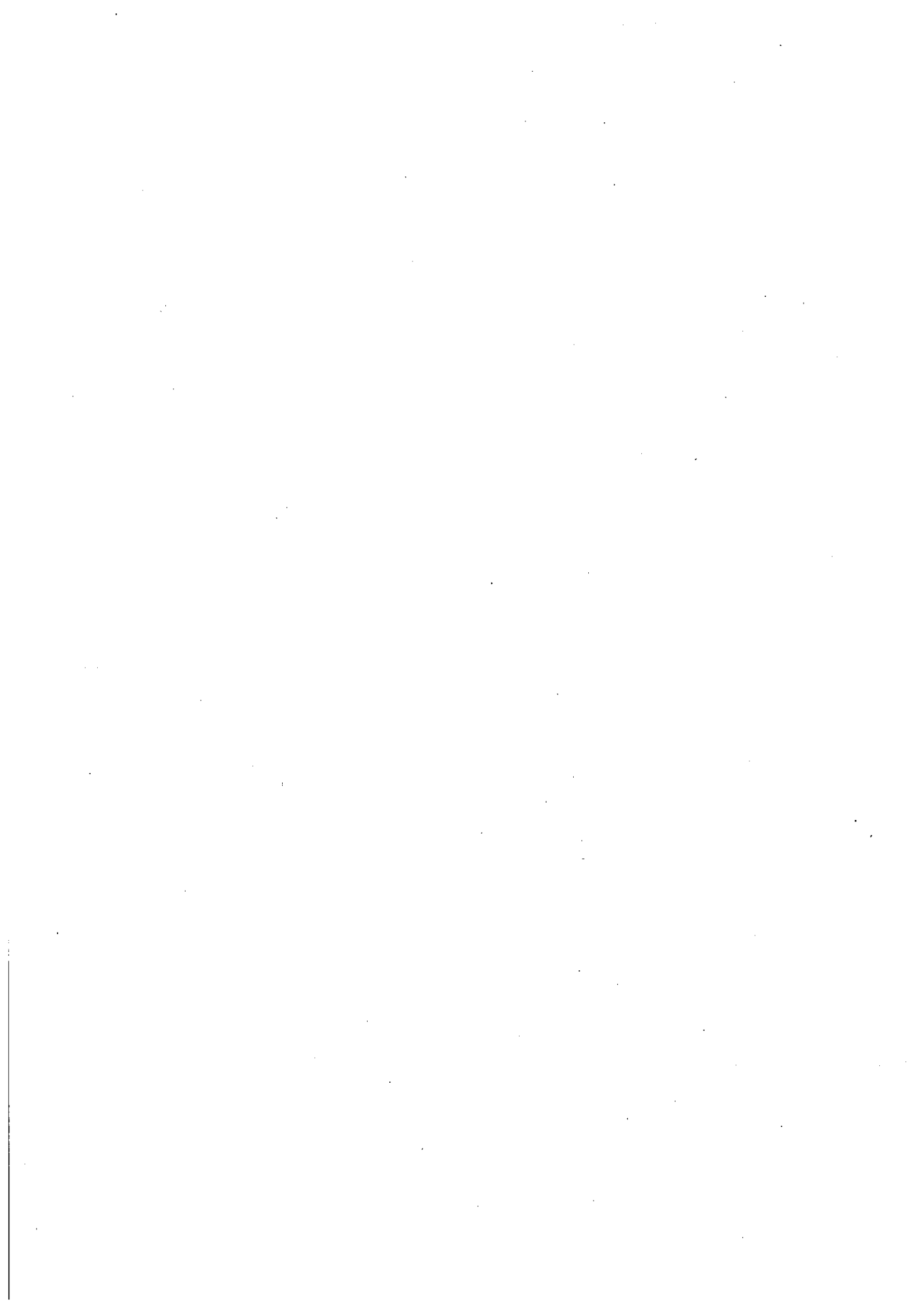


# 三木南地区 市政懇談会資料

令和元年9月27日



市政懇談会出席者一覧

役 職	氏 名
市 長	なか た かず ひこ 仲 田 一 彦
副 市 長	おお にし ひろ し 大 西 浩 志
副 市 長	ごう だ ひとし 合 田 仁
教 育 長	にし もと のり ひこ 西 本 則 彦
総合政策部長	やま もと よし ふみ 山 本 佳 史
総務部長	いし だ ひろし 石 田 寛
市民生活部長	ほり うち もと よ 堀 内 基 代
健康福祉部長	いわ さき くに ひこ 岩 崎 国 彦
産業振興部長	よし おか まさ とし 吉 岡 雅 寿
都市整備部長	ます だ ひで なり 増 田 秀 成
上下水道部長	やす ふく あき ひろ 安 福 亮 博
議会事務局長	し みず さと し 清 水 悟 史
消 防 長	ふじ わら ひで ゆき 藤 原 秀 行
教育総務部長	いし だ ひで ゆき 石 田 英 之
教育振興部長	おく むら ひろ や 奥 村 浩 哉

## 地区からの意見・提言

三木南地区
-------

	意見・提言の内容	回答者
1	神鉄志染駅の南北を結ぶ陸橋の設置	都市整備部長
2	神鉄志染駅の南西側エリアの再開発	都市整備部長
3	高和志染線の神戸市内未整備個所の道路整備の要望	都市整備部長
4	三木南地区デマンドバスの要望	都市整備部長
5	高齢ドライバーの交通事故抑止策について	市民生活部長
6		
7		
8		
9		
10		

市政懇談会 意見・提言に対する回答

地区名	三木南地区	
意見・提言	1	神鉄志染駅の南北を結ぶ陸橋の設置（全自治会）
<p>(内容)</p> <p>「神鉄志染駅南側の三木南地区と北側の自由が丘地区とを結ぶ自転車や車イスも通行が可能な陸橋を設置すること。」</p> <p>◎この件については、去年の市政懇談会以前の平成30年3月6日付けで三木南地区区長協議会としての要望書を三木市に対して提出しました。その後、同年3月30日付けで三木市から、「関係諸機関と調整しながら、どのような形が望ましいのかを検討していく。」との文書回答を受けました。この要望内容については一朝一夕にできないことは理解できますが、三木南地区の発展にとっては必要不可欠なものであります。何事も一歩ずつ確実に進めることが肝要ですので、関係機関との検討を踏まえ、去年の市政懇談会での回答以降の進捗状況について、より詳細に説明願います。</p>		
意見・提言	2	神鉄志染駅の南西側エリアの再開発（全自治会）
<p>(内容)</p> <p>「神鉄志染駅南西側エリアの再開発を実施すること。」</p> <p>◎この件については、去年の市政懇談会以前の平成30年3月6日付けで三木南地区区長協議会としての要望書を三木市に対して提出しました。その後、同年3月30日付けで三木市から、「関係諸機関と調整しながら、どのような形が望ましいのかを検討していく。」との文書回答を受けました。この要望内容については一朝一夕にできないことは理解できますが、三木南地区の発展にとっては必要不可欠なものであります。何事も一歩ずつ確実に進めることが肝要ですので、関係機関との検討を踏まえ、去年の市政懇談会での回答以降の進捗状況について、より詳細に説明願います。</p>		
回 答	(担当課) 都市整備部 都市政策課	
<p>神鉄志染駅南西側エリアの再開発は、地域の活性化に必要であると認識しており、「三木市都市計画マスタープラン」の中で志染駅付近を「土地利用について検討を進めるエリア」として位置付けしています。</p>		

今年度、「志染駅周辺まちづくり基本構想策定業務委託」を発注し、その中で、志染駅の南北を結ぶ陸橋の設置や、志染駅南西部の整備についても基本構想の検討を行っているところです。

つきましては、基本構想の素案ができた段階で、地元役員様にもご確認いただきたいと思いますと考えています。

また、基本構想がまとまりましたら関係機関との協議内容や概算費用を踏まえて事業の成否や実施時期について検討をしたいと考えています。

市政懇談会 意見・提言に対する回答

地区名	三木南地区	
意見・提言	3	高和志染線の神戸市内未整備個所の道路整備の要望（全自治会）
<p>(内容)</p> <p>高和志染線のうち、神戸市内の金棒池南西の交差点から高和地区までの道路整備についても同様に、平成30年3月30日付けで三木市から、「今後においても整備の実現に向け、神戸市に継続して要望していく。」との文書回答を受けました。三木市部分については既に整備されましたが、その先の神戸市部分が整備されなければ費用対効果の面で決して十分とは言えません。よって、神戸市当局との今後の交渉を含み、去年の市政懇談会での回答以降の進捗状況について、より詳細に説明願います。</p>		
回答	(担当課) 都市整備部 道路河川課	
<p>平成30年度の市政懇談会後及び令和元年5月15日に神戸市に高和志染線の道路整備について要望したところです。</p> <p>神戸市の取り組みについては、前回から進捗がないことから、引き続き要望していきます。</p>		

市政懇談会 意見・提言に対する回答

地区名	三木南地区	
意見・提言	4	三木南地区デマンドバスの要望（全自治会）
<p>(内容)</p> <p>現在、三木市内の4地区で「地域ふれあいバス」が運行されていますが、その運営がボランティアまたはNPO法人であり、地区内の巡回運行となっています。三木南地区は、面的に大きなエリアのため「地域ふれあいバス」ではバスが必要な高齢者等の自宅からバス停までの距離が長くなり、利用しづらいことが懸念されます。また、三木市役所や図書館、北播磨総合医療センター、神鉄志染駅、イオン三木店などに行くにも交通の便が悪く、「地域ふれあいバス」を運行したとしても利用効率が上がらないのではないかと危惧しています。地域住民の高齢化が今後も進行する中、ボランティアでは将来的に運営が継続できるのか不安な面もあります。これらの理由により、三木南地区としては、乗客一人一人の希望を効率的にスケジュールができる三木市が運営する「デマンドバス」(10人乗り)の導入を要望します。この件について市としての考えをお聞かせください。</p> <p>また、最近大きく取り上げられている高齢ドライバーの免許返納の促進策としても、デマンドバスのバス停として北播磨総合医療センター、イオン三木店、三木市役所、神鉄志染駅(当面は駅北側ロータリー)の4カ所を停留所に加えることで、三木南地区のみならず近隣地区の高齢ドライバーの免許返納に非常に有効であると考えます。この点についても市の具体的な考えをお聞かせください。</p>		
回答	(担当課) 都市整備部 交通政策課	
<p>平成31年3月に策定した市の新たな公共交通網計画である「三木市地域公共交通網形成計画」においては、デマンド型交通を「既存の路線バスを補完又は代替し、主として高齢者等の移動ニーズに即した新たな交通手段」と位置付けています。</p> <p>具体的には、市内唯一の鉄道である神戸電鉄粟生線や、幹線となる広域的な路線バスを地域の基幹交通と位置付け、自宅(付近)からこれらの基幹交通へのアクセスや、公民館などの地域の拠点施設への移動手段として、利用者からの事前予約に応じて地域内を運行する運行サービス形態をいいます。</p>		



現在、市では、市民の移動ニーズや人口、居住地の分布状況などから、まずは吉川地域全域を対象に、令和3年度からのデマンド型交通の導入を検討しているところです。

吉川地域以外の他地域については、吉川地域における利用状況の検証を踏まえ、費用対効果なども十分に見定めた上で、順次、導入を検討していくこととしています。

なお、デマンド型交通のバス停に、北播磨総合医療センター、イオン三木店、三木市役所及び神戸電鉄志染駅の4か所を加えるとの御提言については、これらは本来、市内の移動手段の役割を担う路線バスでカバーすべきものであり、主として地域内の身近な移動手段の役割を担うデマンド型交通にはなじまないと考えます。

市政懇談会 意見・提言に対する回答

地区名	三木南地区	
意見・提言	5	高齢ドライバーの交通事故抑止策について (全自治会)
<p>(内容)</p> <p>北播磨総合医療センターで最近発生した高齢ドライバーの誤発進による、痛ましい交通事故を受け、我々三木南地区の住民として、当面の間（高齢者の免許返納が十分に可能となるような充実したデマンドバス運行が実現するまでの間）車輛の後付け誤発進抑制装置への国や県あるいは三木市の補助制度の新設等について市の考えをお聞かせください。</p>		
回 答	(担当課) 市民生活部 生活環境課	
<p>現在、市では高齢者の交通安全啓発事業として一年間を通じて随時、高齢者クラブやサロン等の会員・参加者を対象にDVD上映、交通事故概要についての講話などを内容とする講習会を実施しています。</p> <p>その機会を通じて、免許返納制度や衝突被害軽減ブレーキを搭載した自動車の紹介をしています。</p> <p>誤発進抑制装置への補助制度については、現在市独自の補助制度を設ける計画はありませんが、今後は、制度を導入した東京都や他市町の先行事例を注視するとともに、補助制度の新設等についても国、県への要望を行っていきます。</p>		



